

坂総合病院 医学生だより

9 2025

vol.106

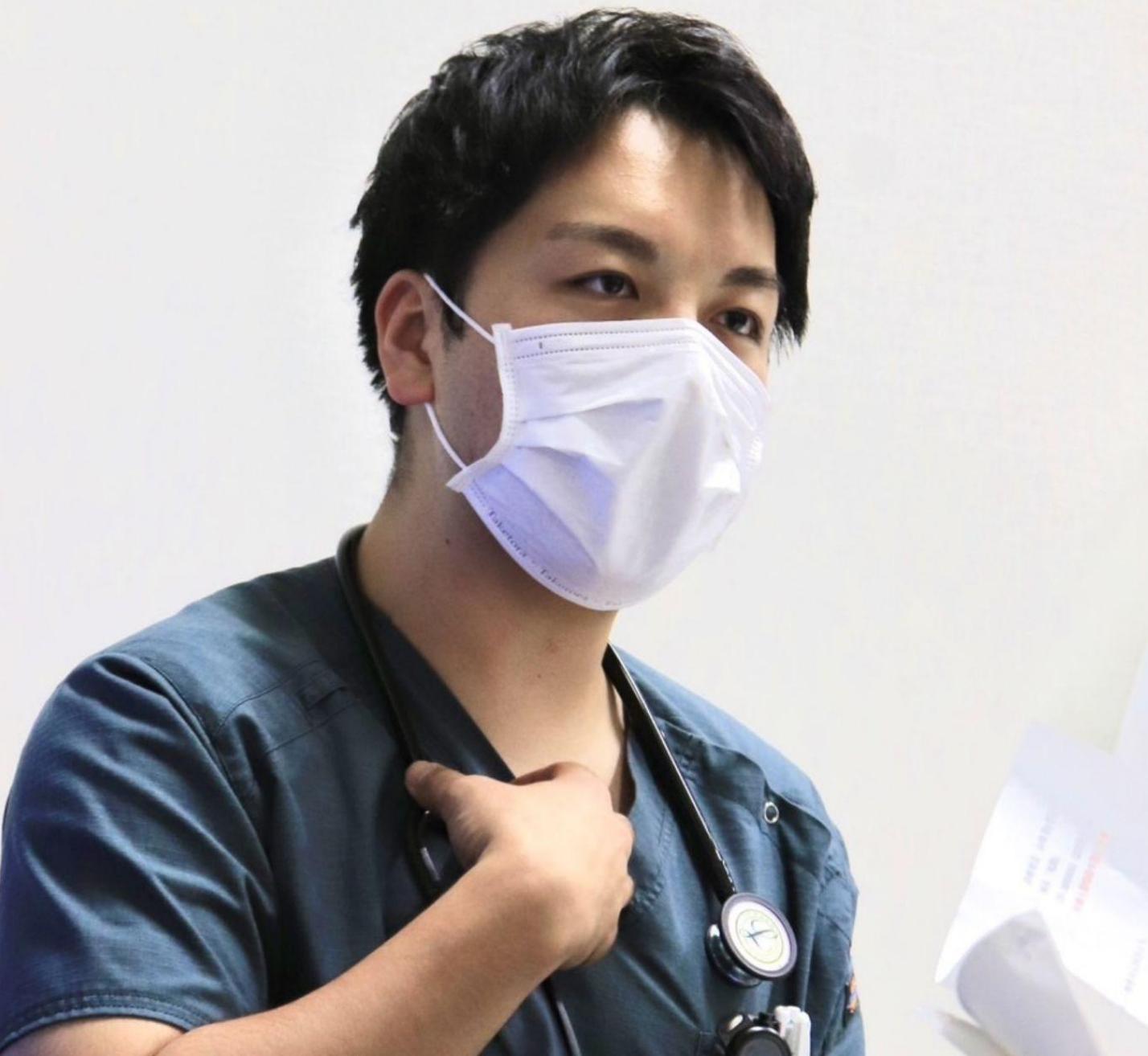
坂坂

ばんばん

<発行>
坂総合病院
医学生と共に歩む委員会
連絡先・塩釜市錦町16-5
☎022-367-9007
2025年9月1日
No. 106

大特集！

病院で働く職員のオフショット！



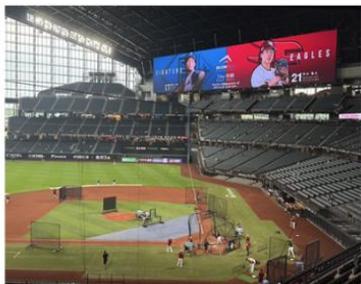
特集

研修医 & 多職種

のオフSHOT

03 中村 孝則 医師

有給休暇を活用して北海道に行きました。飛行機と電車で待望のエスコンフィールドへ。店やイベントが沢山あり負けても楽しめました。野球好きな人には絶対おすすめです。



研修医1年目の オフショット

01 杉本 愛佳 医師



高校の部活の同窓会でみんなでバーベキューしました！
出会ってから10年、先輩も同期も色々な職業に就いていて、刺激になりました！

04 富永 怜子 医師

大学時代に通った七宝(チーパオ)がなんと仙台にできました！
野菜からお肉まで好きなトッピングができる麻辣担です。辛いのが苦手な人は0.5辛がおすすめです！



02 酒谷 恭平 医師

浪人期にカレーにハマりして以降、作る方にも手を出し始めてはや5年ほどたちました！暇なときにはよくこうやってスパイス料理作りに動んでいます🍛



素敵なりフレッシュ
時間をパシャリ♪



新卒多職種の オフショット

07

医療相談室 徳本 洸大さん



休日はいろいろなスタジアムを巡ってサッカー観戦に出かけます！応援してるチームの勝ちが1週間のやる気につながります！

08

診療サービス課 我妻 優花さん

久しぶりに温泉旅行に行きました！！温泉の種類が豊富で貸切風呂にも入れて大満足でした！夜は食べて飲んでいいリフレッシュができました！



05

リハビリテーション室 横井 華乃さん

最近、休日いきなりホットケーキが食べたくなる時があるので、スーパーに材料を買いに行って作ってます！今回は、バターと蜂蜜以外の面白いトッピングも試してみたいです！



06

中央検査室 鈴木 綾乃さん



休日は海にドライブに行くことが多いです。七ヶ浜がお気に入り、穏やかな海を眺めながらカフェでお茶するのがリフレッシュになります。



★先生方、職員の方々ご協力ありがとうございました！！

あれこれ紹介 放射線室編

坂総合病院の放射線室ではX線、CT、MRI、マンモグラフィなど画像診断、心臓カテーテル検査、術中イメージなどの支援、核医学検査など多岐にわたる診療サポートを担っています。

また、放射線を扱うため、安全管理も重要な役割の一つです。患者さんや医療スタッフの被ばくを最小限に抑えるため、機器管理や線量管理を日常業務として行っています。さらに、私たち診療放射線技師は常に最新の知識と技術を取り入れながら、診断に必要な画像の提供を心掛けています。



MRIとCT検査の様子



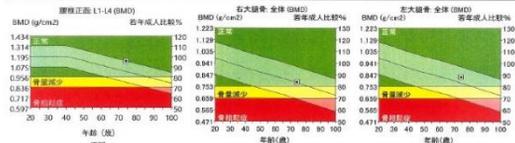
技師の仕事は機械操作だけではなく、患者さんが不安なく検査や治療を受けられるように説明や声掛けをおこない、安心してもらうことも工夫して行っています。

最後に、私たちは専門性と確かな技術を持って医師、看護師、臨床検査技師など他職種と連携し、チーム医療の一員として日々楽しく働いています。

文：診療放射線技師 三塚 昂

骨密度測定結果

氏名: 様 ID: GE00013
生年月日: 1934/02/11 身長/体重: 170.0 cm / 70.0 kg
性別: 男性 74.1歳 測定日: 2008/04/01



測定年月日	年齢	部位	領域	BMD(骨密度)	同年齢比較	Tスコア	若年成人比較
2008/04/01	74.1	腰椎正面	L1-L4	1.144 g/cm ²	112%	-0.4	96%
2008/04/01	74.1	両大腿骨全体	平均	0.809 g/cm ²	103%	-1.0	86%



腰椎正面骨密度は1.144 g/cm²です。

若い人と比較した値は96%です。

同年代と比較した値は112%です。

右大腿骨骨密度は0.789 g/cm²です。

若い人と比較した値は84%です。

同年代と比較した値は101%です。

左大腿骨骨密度は0.829 g/cm²です。

若い人と比較した値は88%です。

同年代と比較した値は106%です。

—原発性骨粗鬆症の判定基準—
(脆弱性骨折無し)

正常: 若年成人の80%以上
骨量減少: 若年成人の70%~80%
骨量減少症: 若年成人の70%以下
※若年成人と比較値が低い値で判定されます(ガイドラインより)。詳しくは医師の指示に従ってください。

強い骨を作るには

- ⇒ 食事にカルシウムの豊富な食品を摂りましょう。
- ⇒ 成人に必要なカルシウムの量は1日約800mgです。
- ⇒ 適度な運動をしないと骨は弱くなります。
- ⇒ 日光に当たると私たちの体内でビタミンDが合成されます。ビタミンDは小腸でカルシウム吸収を促進する働きがあります。



今回の検査は 年 月頃です

骨密度検査も行っており、患者さんにもこのようなレポートをお渡ししている

心臓カテーテル検査の様子、反対側にももう一部屋あり、2件同時に検査も行える



被爆80周年原水爆禁止2025 世界大会が開催されました

原水爆禁止2025世界大会に参加して

文：看護師 佐藤伴和

このたび、病院代表として広島で開催された「原水爆禁止2025世界大会」に参加しました。

初日は被爆者の木村さんから証言を伺い、「語ることは辛いですが継承しなければならない」という言葉に深く心を打たれました。被爆者は高齢化が進み、直接証言を聞ける機会が減ることに強い危機感を覚えます。

2日目は広島平和記念館を見学し、「核兵器禁止条約に参加する日本を非核日本キャンペーン」に参加しました。原爆投下は人類史上最も残酷な行為であり、二度と繰り返してはならないと改めて痛感しました。核や戦争に費やす資金を、命を守る仕組みにこそ注ぐべきだと感じました。また、被爆者は爆心地で直接被爆した人だけでなく、黒い雨による被爆者や胎内被爆者など、社会に十分認知されず苦しんでいる人々がいることも知りました。

3日目のヒロシマデー集会では、多くの人々が未来の平和のために行動している姿に感銘を受けました。大会は過去を悼むだけでなく、未来のために開かれている場です。

これから医療に携わる学生の皆さんへ。医学の進歩も、平和なくしては命を守れません。医療者は命を救うだけでなく、その命が安心して生きられる社会を守る責務があります。「平和こそ医療の土台」であることを胸に、次世代へ思いをつないでほしいと感じました。



坂総合病院の魅力・強みをご紹介します！

坂総合病院で行われている学習時間の中で「ワークショップで伝えてみよう～病院の仕事、強みについて～」と題してワークショップを行いました。ワークショップを通して、坂総合病院の素敵な魅力がたくさん見つかりました！



職員の皆さんから出た意見を一部紹介いたします！

- ・地域に根差しており、信頼が厚い。
- ・差額ベッド代を算定していない、無料低額診療の実施などを行っている。
- ・外来～入院まで対応しており、継続的な医療が可能。
- ・仲が良い雰囲気！フレンドリーな人が多く、職種の壁があまりない。
- ・キャリアアップできる環境がある。
- ・多職種・地域で研修医を育て受け入れる体制。
- ・研修制度の充実。



和気あいあいとした雰囲気でワークショップに▶
取り組んでいました！

青年医師の会 OSCE

初期研修医のためのOSCEは第3回までを終え、着々と力を身に付けています！当直帯に来院した患者さんの対応という設定で行います。

1年目研修医からは「患者さんが痛みでパニックになっていると自分も焦ってしまうので冷静に対処できるようになりたい」「患者さんとの適切なコミュニケーションを心がけたい」などの声が挙がりました。

先輩医師からは「1年目は見習い当直を経験し、困った時も上手く相談できるようになってきたと思う。みんな優秀で驚いたし自分も頑張ります！」「このOSCEを振り返りながら沢山経験を積んでレベルアップして行って欲しいです！」などの感想と共に実践的なアドバイスも挙がりました！



お互いを高め合える関係性が素晴らしく、仲の良さが伝わってきます！◆

少しずつ経験を積みながら日々成長中です！！



- 1 先輩医師が模擬患者を演じ、1年目が診察・治療方針を決めます



- 2 診察で良かった点・改善点を同期・先輩からフィードバックを受けます

研

修

医

初期研修医2年目のお二人に 
1年目の振り返りと今後の抱負をお聞きしました。

2年目の抱負

笑顔のお写真  もご提供いただきました♪



三浦 友裕先生

Q1:研修1年目を振り返っての感想を教えてください。

研修医1年目では、緊急対応で瞬時に判断を求められる場面を多く経験しました。学生時代は知識を得ることが主でしたが、現場では状況に応じて素早く知識を引き出すことが重要だと学び、医師としての責任の重さを改めて痛感しています。

Q2:今後の目標や抱負を教えてください！

2年目では緊急対応に加えて、日常診療でも患者さんより深く向き合いたいと考えています。先日第一子が誕生し、改めて命の尊さを実感しました。この経験を胸に、命を扱う仕事の意味を日々考えながら、診療にあたりたいです。

Q1.研修1年目を振り返っての感想を教えてください。

私は研修1年目で、刻一刻と病状が変化するような救急疾患から長期的なフォローを必要とする慢性疾患まで幅広く経験させて頂き、自分の知識不足・経験不足を痛感しました。足りないものを補いつつ、日々の業務をなんとか行なっていくことに精一杯で、気づいたら1年間の研修が終わっていました。

Q2. 今後の目標や抱負を教えてください！

2年目では、1年目の研修で自覚した自分の苦手分野の克服と専攻分野の勉強を進めつつ、1年目より広い視野で患者さんの悩みや問題点をキャッチ出来るような医療を心掛けていきたいと考えています。



稗田 礼文先生



初期研修期間も
終盤に差し掛かりました。

お二人の今後益々のご活躍を期待しています！

ご協力ありがとうございました。  

学生向け！挑戦してみよう

医療クイズ

10名の方に500円のクオカードをプレゼント！
回答は矢印先のQRからお願いします！



第一問

駅の構内で中年男性が倒れています。最初に確認することは？

- ①意識状態の確認
- ②脈の確認
- ③呼吸の確認

第二問

乳歯について正しいものは？

- ①32本
- ②10歳頃から永久歯に生え変わり始める
- ③生後6～8か月から生え始める

第三問

大正4年、日本の病理医・山極勝三郎が実験動物を使って世界で初めて人工的に引き起こすことに成功した病気は？

- ①脳梗塞
- ②結核
- ③癌

公式SNSのご案内

宮城民医連
宮城県民主医療機関連合会

医療情報や企画案内・病院紹介を配信中！

ご登録お願いいたします！

X(旧ツイッター)



Instagram



Facebook



公式LINE



YouTube



坂総合病院医学生担当

★お問合せ・お申込み先★

宮城県民主医療機関連合会 医学生担当まで

〒985-0835 宮城県多賀城市下馬1-10-6 宮城民医連事業協同組合3階

TEL022-352-3277 FAX022-352-3328

Mailigakusei@miyagi-min.com

過去の坂坂も

こちらから見れます！⇒



次回の坂坂の発行は2026年1月の予定です。